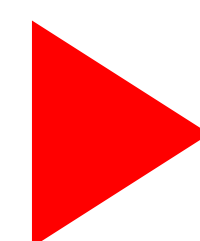


「PEACE FOR ALL」プロジェクト 記者発表会

世界中の難民・国内避難民等の数

4,000万人

(2001年当時)



1億人

(2022年5月23日時点)

貧困、差別、暴力、紛争、戦争

世界は今、人々の平和を脅かす数多くの問題に直面しています。

最も影響を受けるのは、難民、そして子どもや女性たちです。

ユニクロのサステナビリティ活動 20年のあゆみ

2001年：社会貢献室発足 / アフガニスタン難民への衣料支援開始

2003年：ユニクロサッカーキッズ支援開始

2004年：生産パートナー向けCOC制定・工場の労働環境モニタリング開始

2005年：CSR部設置

2006年：全商品リサイクル活動（現RE.UNIQLO）開始

2010年：グラミンユニクロ開始

2011年：国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）とパートナーシップ締結、難民雇用開始

Save Japan UTチャリティプロジェクトを実施

2012年：世界中の子どもを支援する「Clothes for Smiles」プロジェクトスタート

東日本大震災復興応援プロジェクト始動

2013年：グラミンユニクロ1号店オープン

2016年：サステナビリティ部に改編 / ジーンズイノベーションセンター（JIC）開設

2018年：JIC水削減技術開発 / 国連グローバル・コンパクト署名 / 主要素材工場リスト公開

2019年：UNWOMENとグローバルパートナーシップ締結 / ILOとパートナーシップ締結

2020年：新型コロナウイルス感染症支援開始、RE.UNIQLO始動、リサイクルダウン・ファーリーフリース発売

2022年：ウクライナおよび近隣諸国で避難生活を送る人々への人道援助活動の支援として

UNHCRに1,000万米ドルと毛布・ヒートテックなど衣料20万点を提供

■ 難民支援

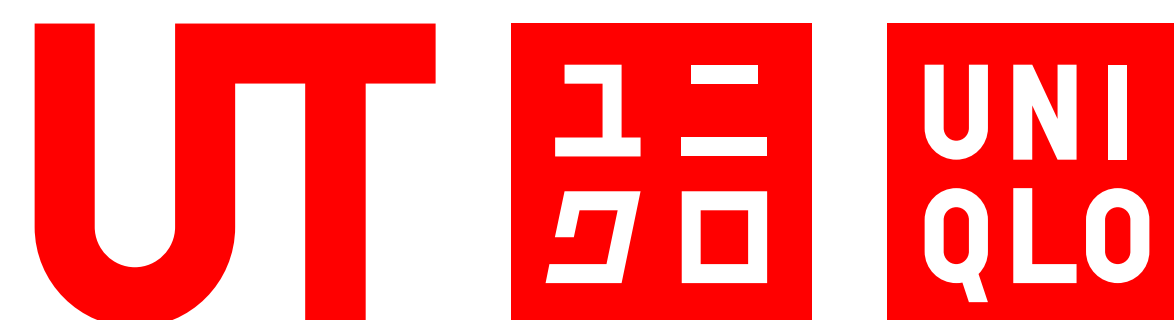
■ 子ども支援

■ 女性支援

「服のチカラ」

服には人の生命を守り、生活を彩り、
社会を安定させる力があると信じています。

PEACE FOR ALL



平和への思いをメッセージやグラフィックとして表現し、
世界と共有していくプロジェクト、
「PEACE FOR ALL」をスタートします。

PEACE FOR ALLプロジェクトとは？

PEACE FOR ALLでは、「平和を希求する」という趣旨に賛同した著名人のメッセージがデザインされたチャリティTシャツを発売。

このプロジェクトの主体であり、ユニクロを展開する

株式会社ファーストリテイリングが、利益の全額（1枚あたり販売金額の20%相当）を

貧困、差別、暴力、紛争などによって影響を受けた人々に対して

人道的支援を行っている団体に寄付。

なぜTシャツなのか？

グラフィックTシャツには、メッセージを伝える
メディアとしてのチカラがある。

Tシャツを着るという行動一つで個人の考えや想いを
表現できるだけでなく、世界中に広げることができる。

寄付先の団体紹介



故郷を追われた人々の
保護・支援を行う国連機関



「子どもの権利」が
実現されている世界を目指し活動



貧困や差別に直面する女の子の権利や
「生きる力」を支援

PEACE FOR ALLプロジェクトに ご賛同を頂いている方々

ジョナサン・アンダーソン / 安藤忠雄 / レイ・イナモト / 河村康輔
国枝慎吾 / 佐藤可士和 / アダム・スコット / ハナ・タジマ / 錦織圭
平野歩夢 / イネス・ド・ラ・フレサンジュ / 村上春樹 / 山中伸弥
ゴードン・リード / クリストフ・ルメール

敬称略

movie

6月17日発売の商品デザインとメッセージ



安藤忠雄氏
The Earth is One



佐藤可士和氏
PEACE FOR ALL



イネス・ド・ラ・フレサンジュ氏
Peace For All



村上春樹氏
save humans, save cats



山中伸弥氏
Technology meets Humanity

PEACE FOR ALLの輪を広げる活動へ

- ・世界中でこのプロジェクトにご賛同を頂ける方々を募集します。
- ・店頭でも募金活動を実施します。
- ・一人でも多くのお客様に着ていただけるよう、積極的に情報発信をします。

安藤忠雄 / TADA0 ANDO



安藤忠雄 / TADA0 ANDO

分断化が進む世界の中で、私たちは今一度、
一つの地球の上でともに生きているという事実を
見つめ直さないといけない、
そう考え、今回のメッセージを掲げました。
“The Earth is One”を実現するためには、私たち一人一人が、
社会に対し何が出来るかを真剣に考えることが
不可欠だと思っています。

佐藤可士和 / KASHIWA SATO



佐藤可士和 / KASHIWA SATO

「PEACE」をストレートにシンプルに伝えたいという想いでデザインしました。

何度も繰り返される「PEACE FOR ALL」は、世界中の多くの人々の声であると共に、平和な世界への、心からの強い願いです。

イネス・ド・ラ・フレサンジュ / INES DE LA FRESSANGE



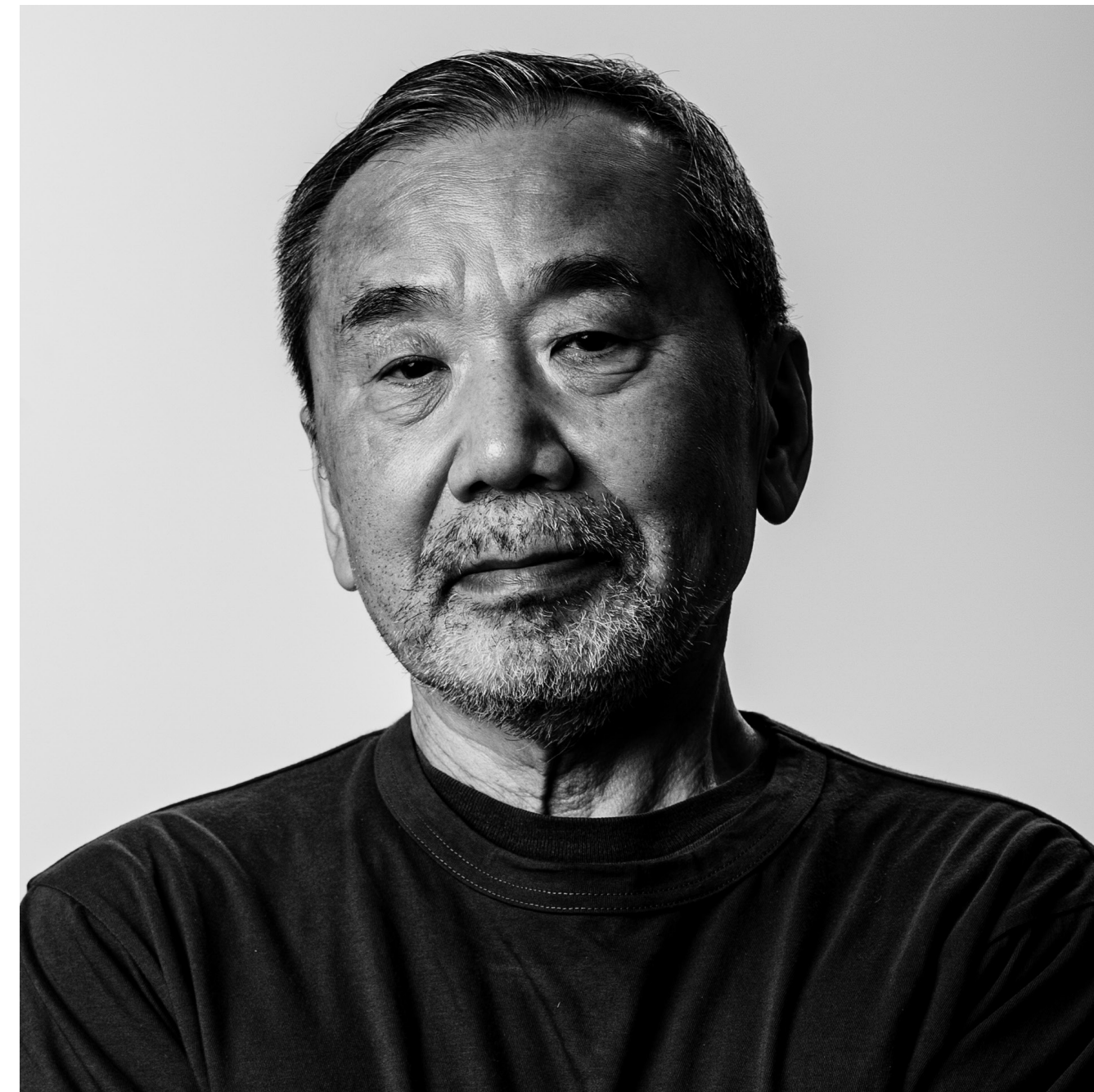
イネス・ド・ラ・フレサンジュ / INES DE LA FRESSANGE

現代は、デザイナーやファッション企業が分かち合いの精神を持ち、地球と人類全体のことをしっかりと考えるべき時代です。

そしてこのTシャツを身につけるお客様は、キャンペーンに参加し、平和的な方法で自分の思いを表現することを楽しんでくれると思っています。

このTシャツ、着てみたくないですか？

村上春樹 / HARUKI MURAKAMI



写真・中央公論新社

村上春樹 / HARUKI MURAKAMI

何かの役に立てれば

(たいして役には立てないだろうけど、それでも)、とって。

人も猫も同じように平和に生きていける世界であるといいと思う。

山中伸弥 / SHINYA YAMANAKA



山中伸弥 / SHINYA YAMANAKA

医学者として研究を進めるだけでなく、
個人としてお役に立てることがあればと思い、
参加させていただきました。

科学技術は諸刃の剣とも言えます。

科学の進展によって世界が良い方向に向かうかは、

それを使う人類に懸かっていると思い“Humanity must progress.”

というメッセージを添えました。

村上春樹 / HARUKI MURAKAMI

